

晩夏の候、会員および関係者の皆さまには、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃は、当会の事業に多大なる御理解、御支援を賜り、心より御礼を申し上げます。

本年は、4年ぶりにIYS団員の活動が再開し、高校生・大学生合わせて6名で研修に取り組んでいます。これから「コリアタウンフィールドワーク」や「YMCA日本語学校生との交流」などを経て、区民まつりや堺まつりで人権課題についての自分たちの学びを発表し、広く市民に啓発することが大きな目標です。

活動の様子

第1回研修「世界の人権の流れ」



結団式の様子



友永 健三先生 ご講演

第2回研修「国際関係団体について」



狭間 鮎奈 様 (IYS6期) ご講演



満田 千紘 様 (IYS12期) ご講演

2024年度ヤングサンタ

今年度の開催に関してヤングサンタ実行委員会では、スタッフを確保し、各家庭を訪問することで従来通りの実施を考えています。活動の詳細は検討中です。

今後は開催当日までに実行委員会での審議を重ねて、具体的な訪問内容を検討するとともに、実行委員会スタッフどうしの親睦を深めていき、よりよいヤングサンタ事業を実施してまいります。

スタッフとしても卒団生や関係者の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

詳しくは事務局までお問い合わせください。

<連絡先>

インターユース堺 事務局

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

堺市ダイバーシティ推進部人権推進課内

担当：菅納、山口、市村

電話 072-221-9280 FAX 072-228-8070 メール：iys_sakai@yahoo.co.jp



IYS 研修に参加した第16期団員の感想から

- ・過去になかった人権問題も、時代とともに変わり続け、広がり続けることを学び、憲法や法律において、条文に書いてあることが全てではなく、法解釈や改正が重要性を帯びていると考えた。
- ・今回学んだ中で、一番大切だと思ったのは教育だと思う。先生が伝えていた歴史の話題で、ナチスはユダヤ人だけではなく、障害者にも残虐な人権侵害を行っていたと初めて知った。教育の場面でしっかりと、人権に関して教えていくことが大切なことだと身に染みて感じた。
- ・私たちは一人ひとり違って当たり前だけど、やっぱり理解できないこともあって、その違いを受け入れることは簡単ではない。だからこそ他者と関わるなかで色々なことを知り、良いところを見つけられたらいいと思った。
- ・現在日本でもジェンダーの課題など差別が問題視されている。また、性の多様性については、学習指導要領には触れられていない。けれど、差別を起こさないために知識をつけることが大切だと学んだ。私は教育の大学に所属しており、教員になれば真実を伝えなければならないので、自分自身が学び続ける必要がある。
- ・人権は現代社会でも特に注目されている内容である。例えば、インターネットの誹謗中傷や LGBTQ 等の課題もある。人権を理解することは、世界平和に繋がるとともに、自身の人権を守ることに繋がる。自分という存在はたった一人しかいないので、相手も自分自身も大切にしていこうと改めて思った。

研修も回を重ねるごとに人権に対する学びが深まっており、とてもよく考えています。今後団員の皆さんが、「どんな人権課題にアプローチできるか」「どんな国際交流を考えられるか」について、これからの活動に事務局も期待を膨らませています。